

事務連絡
令和8年1月28日

各 $\left\{ \begin{array}{l} \text{都道府県} \\ \text{市} \\ \text{特別区} \end{array} \right\}$ 水道行政担当部（局）長 殿
各国土交通大臣認可 $\left\{ \begin{array}{l} \text{水道事業者} \\ \text{水道用水供給事業者} \end{array} \right\}$ 殿

国土交通省水管理・国土保全局
水道事業課
水道計画指導室課長補佐

水道施設への被害及び水質事故等の発生状況について
(令和7年度第3四半期分)

日頃から、「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」(令和7年6月30日付け国水水第110号国土交通省水管理・国土保全局水道事業課長通知)に基づき、水道施設への被害及び水質事故等(以下「水道施設への被害等」という。)に関する情報の提供について、御協力をいただき御礼申し上げます。

上記課長通知に基づき情報を提供いただいた、令和7年度第3四半期の水道施設への被害等の発生状況について、下記のとおり周知します。

引き続き、上記課長通知に基づき、水道施設への被害等に関する情報について、速やかに各地方整備局等水道担当まで提供をお願いします。

なお、貴都道府県におかれましては、貴管内の都道府県知事認可の水道事業者及び水道用水供給事業者並びに町村に対して、本件を周知いただくようお願いします。

記

1. 自然災害による断滅水等

地震や豪雨等による断滅水等水道施設への被害について、令和7年度第3四半期は5件の報告がありました。

2. 渇水による断滅水

渴水による断滅水について、報告はありませんでした。

3. 事故等（1. 及び2. を除く）

管路の破損や設備の障害等について、令和7年度第3四半期は54件（水道管：39件、ポンプ：3件、水道施設（水道管、ポンプ以外）：10件、その他：2件）の報告がありました。

4. 水質事故等

水質事故や原水での病原性原虫の検出等について、令和7年度第3四半期は29件（健康被害あり：2件、健康被害なし：27件）の報告がありました。

5. 情報システム障害等

情報システム障害等の発生について、令和7年度第3四半期は1件の報告がありました。

※下記URLに掲載している指針や手引き等を活用し、引き続き、平常時からの自然災害等への備えや水道施設への被害等の発生の未然防止、緊急時の適切な対応に努めていただきますようお願いします。

○国土交通省-危機管理対策マニュアル策定指針

(https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/watersupply/stf_seisakunitsuite_bunya_topics_bukyoku_kenkou_suido_kikikanri_sisin.html)

○国土交通省-適切な資産管理

(https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/watersupply/stf_seisakunitsuite_bunya_000009624pp6_00001.html)

○環境省-水道水質基準

(https://www.env.go.jp/water/water_supply/suishitsu/01.html)

(問合せ先)

○1、2、3に関すること

国土交通省水管理・国土保全局水道事業課水道計画指導室
杉本、岸本

TEL : 03-5253-8111(内線34433, 34439)

E-mail : hqt-shidoushitsu@ki.mlit.go.jp

○4に関すること

国土交通省水管理・国土保全局水道事業課水道計画指導室
小林、岸本

TEL : 03-5253-8111(内線34438, 34439)

E-mail : hqt-shidoushitsu@ki.mlit.go.jp

○5に関すること

国土交通省水管理・国土保全局水道事業課水道計画指導室
小林、小泉

TEL : 03-5253-8111(内線34438, 34439)

E-mail : hqt-shidoushitsu@ki.mlit.go.jp

水道施設への被害及び水質事故等の発生状況 (令和7年度第3四半期)

1. 自然災害による断滅水等
2. 渇水による断滅水
3. 事故等（1. 及び2. を除く）
4. 水質事故等
5. 情報システム障害等

国土交通省 水管理・国土保全局
水道事業課 水道計画指導室

1. 自然災害による断滅水等

(1) 地震

| No. | 管轄地整等 | 発生年月日 | 地震名 | 最大震度 | 地震規模(M) | 主な被害 | 断水戸数(*1) | 断水継続期間 |
|-----------|-------|------------|------------|------|---------|-------|----------|--------|
| 1 | 九州 | 令和7年11月25日 | 熊本県阿蘇地方の地震 | 5強 | 5.7 | 配水管破損 | 50戸 | 5日 |
| 2 (*2) | 東北 | 令和7年12月9日 | 青森県東方沖地震 | 6強 | 7.6 | 配水管破損 | 700戸 | 最大7日 |

(*1)概数を含む

(*2)詳細については、別紙1を参照

(*3)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があつたものを記載

1. 自然災害による断滅水等

(2)豪雨

| No. | 管轄地整等 | 発生年月日 | 災害名等 | 主な被害 | 断水戸数(*1) | 断水継続期間 |
|-----------|-------|------------|---------------------|------------------------|----------|--------|
| 1 | 北海道 | 令和7年10月1日 | 大雨 | 土砂崩れに伴う取水施設の埋没及び導水管の破損 | なし | なし |
| 2 (*2) | 関東 | 令和7年10月9日 | 令和7年台風第22号、第23号の暴風雨 | 土砂崩れに伴う取水施設及び導水管の破損 | 4,100戸 | 38日 |
| 3 | 北陸 | 令和7年11月21日 | 大雨 | 道路崩落に伴う配水管破損 | 35戸 | 1日 |

(*1)概数を含む

(*2)詳細については、別紙2を参照

(*3)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

2. 渴水による断滅水
報告なし

3. 事故等(自然災害及び漏水によるものを除く)

| No. | 管轄地整等 | 発生年月日 | 発生箇所 | 管路の材質(布設年) | 布設からの経過年数 | 原因 | 断水戸数(*1) | 濁水戸数(*1) | 浸水被害 | 交通被害 |
|------------|-------|------------|--------------|------------------------------------|-----------|--|------------------|------------------|------|------|
| 1 | 近畿 | 令和7年10月2日 | 配水管 | 塩化ビニル管 (1990年) | 35 | 管路の老朽化 | 200戸 | 200戸 | なし | あり |
| 2 | 中国 | 令和7年10月2日 | 配水管 | 塩化ビニル管 (1987年) | 38 | 管と岩の接触による亀裂 | 300戸 | なし | なし | あり |
| 3 | 関東 | 令和7年10月6日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 | 不明 | 継手の抜け出し | なし | 6,000戸 | なし | なし |
| 4 | 九州 | 令和7年10月6日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1972年) | 53 | 管路の老朽化 | 68戸 | なし | なし | なし |
| 5 | 近畿 | 令和7年10月7日 | 配水管 (仕切弁) | ダクタイル鉄管 (不明) | 不明 | 仕切弁の故障 | 130戸 | なし | なし | あり |
| 6 | 関東 | 令和7年10月10日 | 緊急遮断弁 | — (2000年) | 25 | 消火活動による緊急遮断弁の誤作動 | 6,415戸 | 不明 | なし | なし |
| 7 | 中部 | 令和7年10月10日 | 配水管 | 鋼管 (1986年) | 39 | 管路の老朽化 | 350戸 | なし | なし | あり |
| 8 | 中部 | 令和7年10月11日 | 配水管 | 塩化ビニル管 (1977年) | 48 | 管路の老朽化 | 240戸 | なし | なし | あり |
| 9 | 四国 | 令和7年10月13日 | 送水管 | ダクタイル鉄管 (1970年) | 55 | 管路の老朽化 | なし | なし | なし | あり |
| 10 | 東北 | 令和7年10月17日 | 配水管 | 塩ビ配管 (昭和50年代) | 不明 | 水道工事時の人為的ミス (工事中に誤って管を破損、修繕工事の振動により漏水が拡大) | 300戸 | なし | なし | なし |
| 11 | 東北 | 令和7年10月19日 | 配水管 (減圧弁) | ダクタイル鉄管 (2013年) | 12 | 減圧弁の破損 | 200戸 | 13戸 | なし | なし |
| 12 | 九州 | 令和7年10月20日 | 配水管 | — | — | 水道工事時の人為的ミス (工事中の弁誤操作) | 120戸 | なし | なし | なし |
| 13 | 中部 | 令和7年10月20日 | 消火栓 | 地下式消火栓 (1978年) | 47 | 消火栓の老朽化 | 23戸 | なし | あり | あり |
| 14 | 近畿 | 令和7年10月24日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1977年) | 48 | 水道工事時の人為的ミス (漏水復旧工事時に接合部からの漏水が拡大し断水) | 100戸 | なし | なし | なし |
| 15 | 東北 | 令和7年10月26日 | 配水管 | 硬質塩化ビニル管 (1979年) | 46 | T字管接合部からの漏水 | なし | なし | なし | あり |
| 16 | 九州 | 令和7年10月27日 | 送水管 | — | — | 水道工事時の人為的ミス (送水管切替工事時に既設管と新設管の接続部分がずれて大量の水が溢れ出し、漏水発生) | なし | 1,000戸 | なし | なし |
| 17 | 関東 | 令和7年10月28日 | ポンプ | — | — | 機器操作の人為的ミス (常用電源と予備電源の同時投入による変圧器遮断器断) | 不明 | 175戸 | なし | なし |
| 18 | 東北 | 令和7年10月29日 | 消火栓 | 地下式消火栓 (1979年) | 46 | 消火栓の老朽化 | 158戸 | 1,367戸 | なし | なし |
| 19 | 中部 | 令和7年11月1日 | 配水管等 | — | — | 不明 | なし | 2,722戸 | なし | なし |
| 20 | 近畿 | 令和7年11月5日 | 配水管 | 鉄管 (不明) | 不明 | 管路の老朽化 | 200戸 | 不明 | なし | なし |
| 21 | 東北 | 令和7年11月10日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1965年) | 60 | 不明 | 300戸(断滅水) | なし | なし | あり |
| 22 | 関東 | 令和7年11月10日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (2001年) | 24 | 不明 | なし | 20戸 | なし | あり |
| 23 | 東北 | 令和7年11月11日 | 配水管 (減圧弁) | ダクタイル鉄管 (2005年前後) | 約20 | 減圧弁の老朽化 | 371戸 | 5戸 | なし | なし |
| 24 | 近畿 | 令和7年11月12日 | 配水管 | 鉄管 (1962年) | 63 | 管路の老朽化 | 1,000戸 | 4戸 | なし | あり |
| 25 | 近畿 | 令和7年11月12日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1970年) | 55 | 管路の老朽化 | 7戸 | なし | なし | あり |
| 26 | 中国 | 令和7年11月18日 | 送水管 | ダクタイル鉄管 | — | 水道工事時の人為的ミス (ボーリング調査による送水管破損) | なし | なし | なし | なし |
| 27 | 関東 | 令和7年11月19日 | — | — | — | 機器操作の人為的ミス (弁操作の誤り) | 630戸 (断水及び濁水) | 630戸 (断水及び濁水) | なし | なし |
| 28 | 九州 | 令和7年11月19日 | — | — | — | 消火活動による水圧低下による断水 | 9戸 | なし | なし | なし |
| 29 | 中国 | 令和7年11月20日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1964年) | 61 | 管路の老朽化 | 185戸 | 1,850戸 | なし | あり |
| 30 (*2) | 沖縄 | 令和7年11月24日 | 導水管 | プレストレストコンクリート シリンダー管 (1967年) | 58 | 管路の老朽化 | 19万戸 | 未確認 | なし | あり |
| 31 | 中部 | 令和7年11月26日 | 逆洗弁 | — | — | 逆洗弁の故障による配水池水位の低下 | 3,245戸 | 不明 | なし | なし |
| 32 | 関東 | 令和7年11月27日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (2018年) | 7 | 水道工事時の人為的ミス (誤った接合材料の使用により土圧解放され、継手の離脱) | 1,500戸 | 1,500戸 | なし | あり |
| 33 | 九州 | 令和7年11月28日 | 配水管 | 塩化ビニル管 (不明) | 不明 | 管の破損による漏水 | 200戸 | なし | なし | なし |
| 34 | 九州 | 令和7年11月29日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1972年) | 53 | 管路の老朽化 | 24戸 | 30戸 | なし | あり |
| 35 | 東北 | 令和7年12月1日 | 配水管 (減圧弁) | ダクタイル鉄管 (2009年) | 16 | 減圧弁の老朽化 | 320戸(断滅水) | なし | なし | なし |
| 36 | 関東 | 令和7年12月1日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1972年) | 53 | 継手の抜け出し | 80戸 | 7,425戸 | なし | あり |
| 37 | 関東 | 令和7年12月2日 | 排水弁 | — | — | 排水弁の故障 | 100戸 | なし | なし | なし |
| 38 | 沖縄 | 令和7年12月3日 | 送水管 | プレストレストコンクリート シリンダー管 (1966年) | 59 | 管路の老朽化 | なし | なし | なし | なし |
| 39 | 中部 | 令和7年12月5日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (2025年) | 0 | 水道工事時の人為的ミス (新設管布設後の通水作業に伴う管離脱) | なし | 9,150戸 | なし | なし |
| 40 | 中国 | 令和7年12月7日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1964年) | 61 | 管路の老朽化 | 185戸 | なし | なし | あり |
| 41 | 北海道 | 令和7年12月8日 | 配水管 | 鉄管 (1967年) | 58 | 管路の老朽化 | 36戸 | 2,350戸 | なし | なし |
| 42 | 中国 | 令和7年12月9日 | 配水管 | 塩化ビニル管 (1978年) | 47 | 管路の老朽化 | 39戸 | 1,284戸 | なし | なし |
| 43 | 四国 | 令和7年12月11日 | 減圧水槽 | — | 54 | 水位調整弁の不具合 | 272戸 | なし | なし | なし |

| | | | | | | | | | | |
|----|----|------------|-----|--------------------|----|--|------|------|----|----|
| 44 | 中国 | 令和7年12月11日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 | — | 水道以外の工事時の人為的ミス (他事業工事による配水管破損) | 232戸 | なし | なし | あり |
| 45 | 中部 | 令和7年12月15日 | 配水管 | 鉄管 (1968年) | 57 | 管路の老朽化 | なし | なし | なし | あり |
| 46 | 中部 | 令和7年12月15日 | 配水管 | 鉄管 (不明) | 不明 | 通水時の急激な流速変化に伴う濁水 | なし | 100戸 | なし | なし |
| 47 | 中国 | 令和7年12月17日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1964年) | 61 | 管路の老朽化 | 185戸 | なし | なし | あり |
| 48 | 東北 | 令和7年12月18日 | 配水管 | 塩化ビニール管 (1990年) | 35 | 管路の老朽化 | 160戸 | なし | なし | なし |
| 49 | 関東 | 令和7年12月18日 | 配水管 | 塩化ビニール管 (1971年) | 54 | 水道以外の工事時の人為的ミス (他事業工事による配水管破損) | 20戸 | 721戸 | なし | なし |
| 50 | 東北 | 令和7年12月20日 | 配水管 | 鉄管 (1930年) | 95 | 水道工事時の人為的ミス (申請者からの給水装置 切替図面の誤り) | 200戸 | なし | なし | なし |
| 51 | 関東 | 令和7年12月20日 | ポンプ | — | — | 停電 | 150戸 | なし | なし | なし |
| 52 | 関東 | 令和7年12月21日 | ポンプ | — | — | 不明 | 350戸 | 350戸 | なし | なし |
| 53 | 九州 | 令和7年12月25日 | 配水管 | ダクタイル鉄管 (1961年) | 64 | 管路の老朽化 | 141戸 | なし | なし | あり |
| 54 | 近畿 | 令和7年12月30日 | 配水管 | 塩化ビニール管 (1996年) | 29 | 管路の破損 | 142戸 | なし | なし | なし |

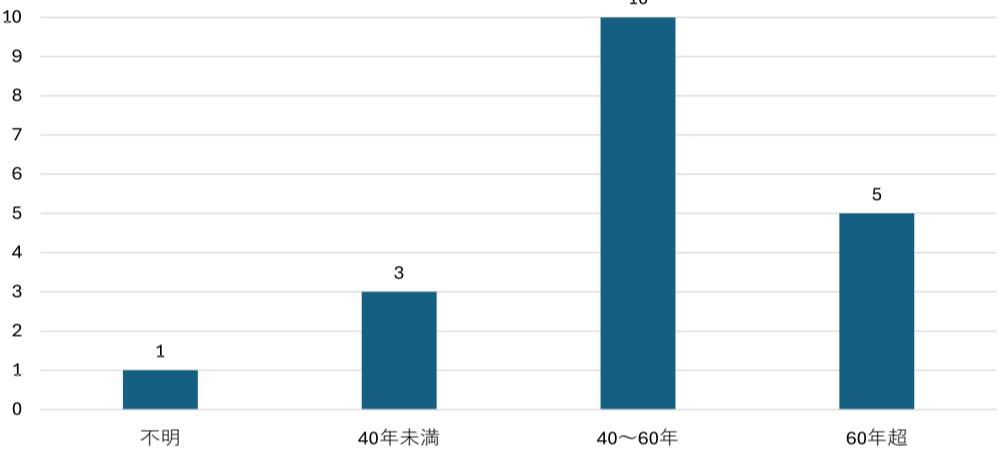
(*1)概数を含む

(*2)詳細については、別紙3を参照

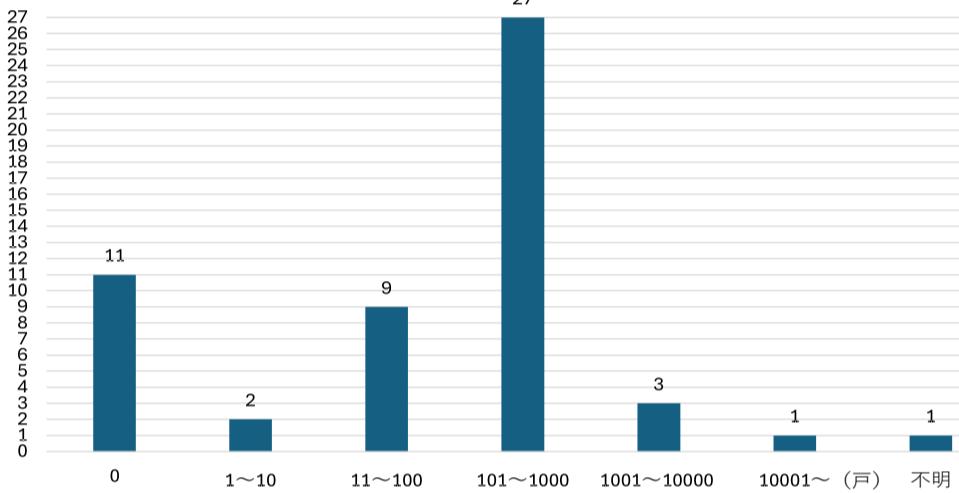
(*3)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

管路の老朽化を原因とする事故における

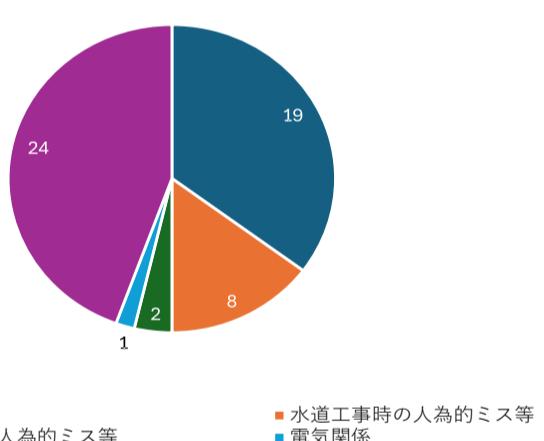
管路の布設経過年別の発生件数



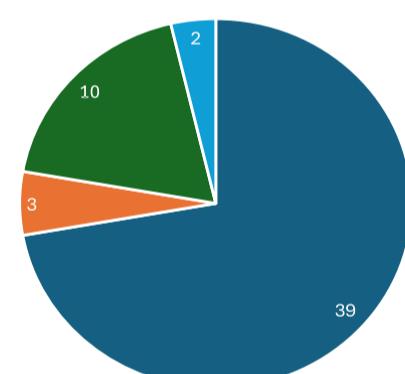
断水戸数別の事故発生件数



事故原因別の件数



事故発生箇所別の件数



4. 水質事故等

(1) 健康被害あり

| No. | 管轄地整等 | 発生年月日 | 原因物質等 | 事故原因 | 健康被害状況 | 発生施設 | 摂食者数(*1) | 患者数 | 対応状況 |
|-----|-------|------------|-------|---------------------|-------------|--------|----------|-----|-------------------------------|
| 1 | 北陸 | 令和7年10月11日 | 大腸菌 | 残留塩素の不足 | 下痢・腹痛・発熱・嘔吐 | 宿泊施設 | 85人 | 60人 | 原水の検査を実施し、陰性を確認 残留塩素の確認の徹底 |
| 2 | 中部 | 令和7年11月24日 | 大腸菌 | 受水槽のひび割れによる汚水混入の可能性 | 下痢・発熱・嘔吐 | テナントビル | 45人 | 45人 | 給水停止を指示 新設受水槽を設置予定 |

(*1)摂食者数が不明の場合は給水人口

(*2)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

4. 水質事故等

(2)健康被害なし(水質基準超過)

| No. | 管轄地整等 | 発生年月日 | 水源種別 | 原因物質等 | 事故原因 | 給水停止戸数/人口 | 対応状況 |
|-----|-------|------------|------|--------------------|------------|-----------|------------------------|
| 1 | 東北 | 令和7年11月7日 | 浅井戸 | 硝酸態窒素及び 亜硝酸態窒素 | 不明 | なし | 他の浄水場からの 配水へ切替 |
| 2 | 近畿 | 令和7年11月7日 | 深井戸 | 塩素酸 | 使用次亜塩素酸の不良 | 250人 | 飲用停止 使用次亜塩素酸 の変更 |
| 3 | 関東 | 令和7年11月19日 | 深井戸 | 浮遊物 | 一般細菌 | なし | 県水取水へ切り替え |
| 4 | 近畿 | 令和7年11月27日 | 表流水 | 色度 | 原水の水質異常 | なし | 飲用停止 |
| 5 | 沖縄 | 令和7年11月29日 | 海水 | pH | pH測定器の不良 | なし | 新たな測定器に交換 |
| 6 | 関東 | 令和7年12月2日 | 表流水 | 臭気 | 不明 | なし | 臭気確認時間の短縮 |
| 7 | 沖縄 | 令和7年12月8日 | 浅井戸 | 塩素酸 | 次亜塩素酸の過剰注入 | なし | 次亜塩素酸の 注入量の見直し |
| 8 | 東北 | 令和7年12月15日 | 深井戸 | マンガン及び その化合物、色度 | 原水の水質異常 | なし | 市水道水への切り替え |
| 9 | 関東 | 令和7年12月16日 | 表流水 | 臭素酸 | 不明 | なし | 原水・浄水の監視 |
| 10 | 関東 | 令和7年12月27日 | 表流水 | 臭気 | 不明 | 有 | 継続した臭気確認 活性炭処理の継続 |

(*)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

4. 水質事故等

(3) 健康被害なし(病原性原虫)

| No. | 管轄地整等 | 発生年月日 | 水源種別 | 原因病原性原虫 | 事故の場合の原因(*1) | 給水停止戸数/人口 | 対応状況 |
|-----|-------|------------|------|---------------------|----------------|-----------|----------------------|
| 1 | 関東 | 令和7年10月15日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 2 | 関東 | 令和7年10月15日 | 表流水 | ジアルジア | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 3 | 関東 | 令和7年10月16日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 4 | 関東 | 令和7年10月20日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 5 | 沖縄 | 令和7年10月21日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | 処理能力以上の高濁度水の流入 | なし | ろ過濁度管理の徹底 浄水処理の強化 |
| 6 | 中国 | 令和7年11月4日 | 表流水 | クリプトスピリジウム ジアルジア | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 7 | 関東 | 令和7年11月6日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 8 | 関東 | 令和7年11月10日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 9 | 関東 | 令和7年11月11日 | 表流水 | ジアルジア | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 10 | 関東 | 令和7年11月11日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 11 | 関東 | 令和7年11月13日 | 表流水 | クリプトスピリジウム ジアルジア | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 12 | 中国 | 令和7年11月18日 | 表流水 | ジアルジア | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 13 | 九州 | 令和7年12月8日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 14 | 近畿 | 令和7年12月9日 | 浅井戸 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 15 | 関東 | 令和7年12月16日 | 表流水 | クリプトスピリジウム ジアルジア | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |
| 16 | 関東 | 令和7年12月16日 | 表流水 | クリプトスピリジウム | | なし | ろ過濁度管理の徹底 |

(*1)斜線部については、原水での検出のため水質事故ではないもの

(*2)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

4. 水質事故等

(4) 健康被害なし(クロスコネクション)

| No. | 管轄地整等 | 発生年月日 | クロスコネクション先 | 発見の経緯 | 水質異常項目 | 給水停止戸数/人口 | 対応状況 |
|-----|-------|------------|------------|-----------|--------|-----------|--------------|
| 1 | 近畿 | 令和7年11月21日 | 井水配管 | 現地調査により発覚 | なし | なし | クロスコネクションの解消 |

(*)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があったものを記載

5. 情報システム障害等

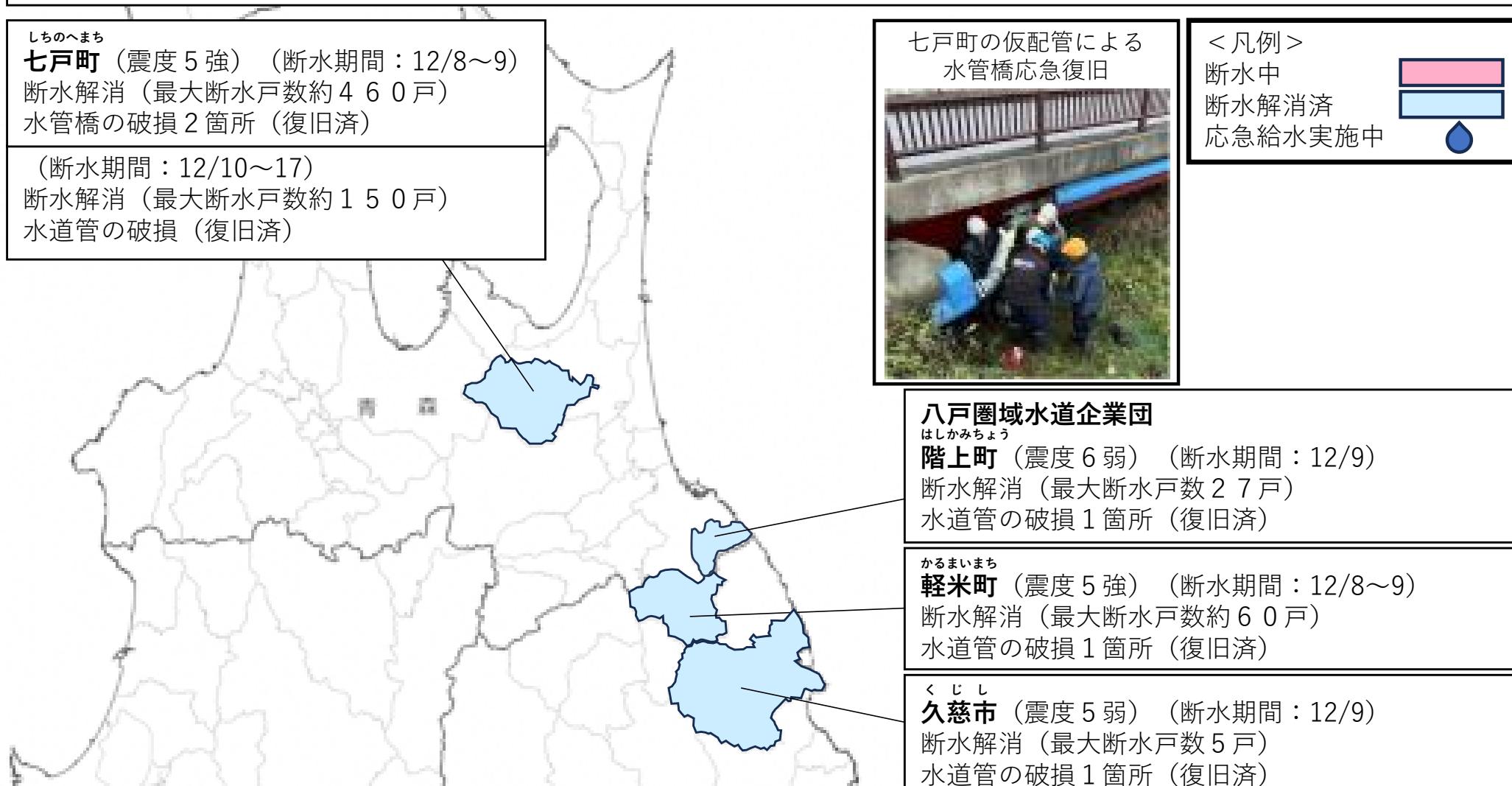
| No. | 管轄地整等 | 認知年月日 | 障害等発生箇所 | 発生事象 | 原因 | 断水戸数 | 対応状況 |
|-----|-------|------------|--|-------------|--------------------|------|-----------------------------|
| 1 | 中国 | 令和7年11月17日 | 水質検査を委託している登録機関(民間団体) が使用する電子署名システム | 情報漏洩及びデータ損失 | システムに対する サイバー攻撃 | なし | 水質検査機関に対する 再発防止策の実施の義務づけ |

(*)「健康危機管理の適正な実施並びに水道施設への被害情報及び水質事故等に関する情報の提供について」に基づき、情報の提供があつたものを記載

【12/8青森県東方沖の地震 6 強】水道施設の被害状況等について

別紙1

- 2県（青森県、岩手県）の4自治体において、水道施設が被災したことにより、約700戸が断水した。現在は全て断水解消済み。（期間：12/8～17）。
- 七戸町は日本水道協会青森県支部長（青森市）に応援を要請。漏水箇所の特定に時間要していることから、地上配管で復旧する方針に切り替えて対応。
- 断水地区の住民には、応急給水や温泉施設（洗濯設備含む）の無料開放を実施。応急給水拠点から水を運べないお年寄り等の住民には職員が直接提供。青森市・十和田市が、給水車3台・給水パックを用いて応援。
- 東北地方整備局は、12/17夜間の復旧作業のため照明車2台を派遣。



令和7年台風第22号による水道施設の被害状況等について

別紙2

令和7年12月5日17:00時点

○八丈町では土砂崩れ等による水道施設の甚大な被害により、最大約4,100戸が断水。（断水解消済、断水期間10/9～11/15）。

○断水解消のために、関係機関が連携し応急給水、道路啓開、水道施設の被災状況調査・復旧作業等を実施した。

- 応急給水については、給水車（最大7台[八丈町、東京都、自衛隊]）で、最大18箇所に設置した仮設給水槽に充水し、住民が持参したポリタンク等へ給水。海上保安庁は、10/11から11/11まで、巡視船により給水車等への給水を実施（荒天時を除く）。
- 東京都水道局は職員30名体制で、水管の修繕や可搬式浄水施設の設置支援等、復旧の加速化を図った。

○断水解消後、水の安定供給に向けた応急復旧工事が11月末までに完了した（水源への水管の配管、可搬式浄水施設の設置）。

○国土交通省としては、TEC-FORCEを派遣し、防災ヘリ（八丈町長も搭乗）やドローンによる水道水源等の被災状況調査等を実施。

おおかごう
大賀郷地域
(断水期間：10/9～10/19)

大賀郷浄水場の水源への経路の状況



安川水源からの導水管の被災



<凡例>
断水解消した区域

さかした
坂下地区
最大3,350戸断水
(10/9～11/6)

てらやま
寺山浄水場
(稼働中)

おおかごう
大賀郷浄水場
(導水管被災)
(稼働中)

さかうえ
坂上地区
最大750戸断水
(10/9～11/15)

かしたて
桙立地域
(断水期間：10/9～11/6)
・水量確保のため休止中の水源の原水を可搬式浄水施設で浄水処理し給水中。
・洞輪沢浄水場からの送水により給水中。

みつね
三根地域 (断水期間：10/9～11/6)
・土砂崩れで導水管被災
・水量確保のため大川浄水場に仮設の導水管を配管し給水中。

ねたばら
根田原浄水場
(稼働中)

おおかわ
大川浄水場
(導水管被災)
(稼働中)

ぼらわざわ
洞輪沢浄水場
(稼働中)

せきのと
関之戸浄水場
(稼働中)

すえよし
末吉地域 (断水期間：10/9～11/15)
・被災により水源の水量が不安定。
・水量確保のため取水地点を変更し可搬式浄水施設で浄水処理し給水中。

なかのごう
中之郷地域 (断水期間：10/9～11/12)
・土砂崩れで導水管被災、仮設導水管の配管済み。
・洞輪沢浄水場からの送水により給水中。



沖縄県における水道管漏水事故について

- 水道事業体：沖縄県企業局
- 発生日時：令和7年11月24日 3時頃
- 発生場所：沖縄県大宜味村地内（半崎トンネル出口）
- 概要：水源から久志（くし）浄水場、石川浄水場、西原浄水場につながる水道管（導水管）3系列（東系列、中系列、西系列）のうち、中系列導水管（PCP口径750mm（昭和42年布設、約58年経過））で漏水事故が発生。
- 被害状況：最大断水戸数：約19万戸（7市町：那覇市、浦添市、糸満市、豊見城市、南城市、南風原町、八重瀬町）
※26日14時頃 断水は全て解消（※一部局所的な通水不良）
- 事故原因：経年劣化による漏水と推定
- 対応状況：24日3時頃 大保調整池流出量増警報により漏水を覚知、10時半頃 止水完了
○24日21時までに西系列導水管の通水を再開。25日4時頃より西原浄水場から送水を再開。25日8時頃より西原浄水場から南城市を除く6市町に供給開始。一部局所的な通水不良はあるものの、26日14時頃に断水は全て解消。
○25日、沖縄総合事務局、那覇市、宜野湾市において、沖縄県からの要請に応じ、浦添市の病院に応急給水を実施。

【事故の発生状況】



導水管破損による歩道冠水
状況（導水停止後）



陥没した歩道の仮復旧状況

【位置図】

